



ユツユツ とこどん

大仙市立太田中学校
令和4年6月2日
NO. 29



うららかに たくましく ~ 耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~



天災から再確認…危機に備えて

5月の最終日31日(火)、PTA役員会を開催しました。多くの役員の皆様にご出席いただき、全体での検討事項や今年度の各専門部の事業計画を立案いただきました。終了時刻は19:30、遅くまでありがとうございました。決定したことは、後日紙面にてお知らせいたしますので、ご協力よろしくお願いいたします。

話は変わります。PTA役員会が終わった頃は風はあったものの雨も降っていませんでしたが、徐々に雨が降り始め、屋根に当たる雨の音も、また、雷の光と音も強くなり、天気予報通りだなとも感じながら、いやな予感の夜となりました。

22:00過ぎ、学校を警備してくれている会社から、学校から異常発信、火災の発信を受信したとの連絡が本校職員にありました。連絡を受けた職員が急いで学校に駆けつけたところ、警備会社、消防、警察の職員がおり、学校を点検してくれていました。幸いにも火災は発生しておらず、豪雨か雷の影響(?)による危険の感知と判断され、ある程度の復旧作業を終えて帰宅しました。

翌6月1日(水)、安全確認のために朝早く出勤した教頭先生から、断水、停電、電話不通、PCサーバーダウン等の連絡を受け、その復旧と校内の再点検、関係機関や工事業者への連絡に職員全員が朝から校外を走り回り、支所と大仙市からは水を供



給していただきました。また、6月1日は中間テスト。テストに向けて意気揚々と登校した子どもたちも、長い時間教室で待機したり、支所のトイレをお借りしたりするなど不便な、慌ただしい朝を過ごすことになりました。電気と水はなんとか復旧させ、時間を変更して、中間テストを行った6月のスタートでした。

改めて、校内の電源箇所の確認を始めとして、何か非常事態があったときの対処マニュアルの重要性、職員の協力体制・チーム力などを再認識しましたし、何か起きたときの冷静な判断の大切さを、この天災が教えてくれたように思います。

おめでとう ~太中生の活躍~



日本赤十字社秋田県支部からの感謝状

日本赤十字社秋田県支部委嘱の研究推進校として青少年赤十字の普及充実に貢献したことへの感謝として